

# 前進あるのみ!

アメリカ史が黙殺した男ウィリアム・ウォーカー。



# WALKER

過激なパンク野郎アレックス・コックスの歴史大河ドラマここにあり。

エド・ハリス / マーリー・マトリン

リチャード・マシュアー / ルネ・オーベルジョノワ / ビーター・ボイル  
フランカ・ヴェラ / ジョン・ティール / サイ・リチャードソン

監督: アレックス・コックス / 脚本: ルーティ・ワーリッツァー / 製作総指揮: エドワード・R・プレスマン

製作: ロレンツォ・オブライエン、アンヘル・フロレス・マリーニ / 音楽: ジョー・ストラマー (サントラ盤: ワーシントン・レコード) / 編集: カルロス・ブエンテ、アレックス・コックス

撮影監督: テイヴィッド・ブリッジス / 美術監督: フルーノル・ルベオ / 衣裳: パム・テイト / メイクアップ: モラグ・ロス  
1997年 アメリカ映画 カラー EDWARD R. PRESSMAN PRODUCTION. 制作

# ウォーカー



『レボマン』『シド・アンド・ナンシー』でバンク・スピリッツをフィルムに体現させたニューウェイヴ監督アレックス・コックスの最新作。  
 ウィリアム・ウォーカー——19世紀中頃、夢と希望の国アメリカの植民地化政策の命によりニカラグアへ遠征、32歳にして自ら"大統領"と名乗り、血なまぐさいテロ統治をして独裁者に成り上がった男。『ウォーカー』はランボーよりもタイソンよりもレーガンよりも  
 凄いアメリカ人の生涯を描いた、実話に基づく歴史大河ドラマの傑作である!

## ● アメリカ史が黙殺した男、 ウォーカー。

1824年ナッシュヴィルに生まれたウォーカーは、25歳にして3つの職業——医師、弁護士、ジャーナリスト(リクルート学生にとっては実にうらやましい!)を持っていた。当時の合衆国はマニフェスト・デスティニー(運命顯示説)の最盛期だった。この説によれば、合衆国は神の意志により隣接国の経済的政治的な「文明化」につとめる権利を授かっている、という。ときの政府は、この隣接後進国の文明化という大義名文のもと、領土拡大と豊富な資源・食糧の略奪に心血を注いだ。そしてその最たる遠征者がウィリアム・ウォーカーであった。ウォーカーは財界の大物コーネリアス・ヴァンダービルトの後押しにより、輸送路の重要拠点となるニカラグアの征服に立ち上がったのだ。32歳のウォーカー将軍は1855年、「58人の不死隊」を率いて全土を制圧し自ら大統領と宣言してニカラグアを2年間に渡り統治した。しかしそのあまりの横暴なやり方に原地民はもとより、ヴァンダービルトからも反発を買いついに追放の憂き目に遭い、最後にはホンジュラスで射殺刑により果てた。

しかしこれだけのカリスマ性をもった彼の名前は、アメリカの歴史教科書では脚注で一言触れられればよい方である。それがニカラグアへ行けば話は別だ。憎き「ヤンキー帝国主義」の化身として広く悪名を轟かせているという。アメリカ史から抹殺された男、それがウィリアム・ウォーカーなのである。

## ● アレックス・コックスの ブラック・コメディここにあり!

極限を生きた男ウォーカーの驚異の冒険物語は、バンク野郎アレックス・コックス独特のコメディ感覚を得て最高のブラック・ユーモアに仕上がった。

アメリカ中心の世界観に静かなる反抗心を燃やすコックスの作品群のなかでも、『ウォーカー』は最も過激な映画であるといえる。しかしコックスの批評眼はストレートではない。19世紀を舞台にしなが、4色刷りの「ニューズウィーク」誌や米国民の煙草マルボロやコココーラ、さらには高級リムジン車やヘリコプターまで登場させている。これはアメリカのニカラグアへの内政干渉が、ウォーカーの時代となんら変わっていないことにリアリティを持たせた演出である。だがそんな時代錯誤な手法もシリアスな方向には向かわず、常にユーモアと皮肉に満ちたコメディになっている。

出演はウォーカー役に『ライトスタッフ』(85)で宇宙飛行士ジョン・グレンを演じたエド・ハリス。ウォーカーの豊啞のフィアンセ、エレン役に『愛は静けさの中に』(86)のマーリー・マトリン。その他サイ・リチャードソン、この映画の音楽も担当した元クラッシュのジョー・ストラマーらコックス派の常連が脇を固めている。

なお、撮影はサンディニスタ政府の許可を得て、1987年に実際にニカラグアで行われた。



●キャスト  
 エド・ハリス  
 マーリー・マトリン  
 リチャード・マシューア/ルネ・オーベルジョノフ  
 ピーター・ボイル/サイ・リチャードソン  
 ●スタッフ  
 監督:アレックス・コックス  
 脚本:ルーディ・ワーリッツァー  
 音楽:ジョー・ストラマー  
 EDWARD R.PRESSMAN PRODUCTION製作  
 カラー/ビスタ・サイズ/5巻2603m/1時間35分  
 配給:ヘラルド・エース/日本ヘラルド映画



# ウォーカー

## WALKER

'89年・新春ロードショー

シネマスクエア  
 とうきゅう

特別鑑賞券¥1200発売中(当日¥1500均一の処)

●毎金・土の夜はレイトショー-PM9:10より

新宿ミラノ座横3F (232)9274

全自由席定員制 ● 入替制

※満席および上映中のご入場はできません。

日・祝(1/2~7)	平日・元旦				
10:20	12:30	2:40	4:50	7:00	

●12/31は4:50終映